

いちご栽培管理 (R1.8.)

(有) 丸 富

7月は梅雨でも雨が少なく、干ばつ傾向だったが、後半になって台風やゲリラ豪雨で大雨が降った所もあった。害虫はヒメコバイやスリップス、ダニが発生し、病害はウドンコ病、斑点病が発生した。

害虫対策

近日点では害虫の発生が盛んになるから、注意深く観察する。害虫の被害が発生する前に、事前対応で予防、又は忌避および樹勢強化を行う。

害虫対策に**バイオアクトTS 2,000～3,000倍**と**天然ミネラル 2,000～3,000倍**と**サンミネーラ 10,000倍**を5～7日毎に灌注する。

※ 天然ミネラルの代わりに、海藻のエキス3,000～5,000倍、スッパ-雅2,000～3,000倍でもいい。

病害対策

新月頃に低気圧が通過すると、カビ類など病害が拡がりやすいので、事前対策で予防する。

雨前に**サンミネーラ 2,000倍**と**時を越えた贈り物 1,000倍**と**K-40 2,000倍**を葉面散布する。

発根促進

根張りが良い苗を育成することが大切。直根と細根のバランスが大切。高温時は溶存酸素が減少するので、酸素供給を行う。

健全な株の育成に**天地の恵み 1,000倍**(又は**発根力 1,000倍**)と**Gバランス 5,000倍**を1ヶ月に1回、灌注する。

苗の充実

充実した株の育成には微量要素やCa、Mgを適度に施用し、常に苗の充実を図る。

充実対策に**スーパーカル雅 500倍**(又は**ウルカル 1,000倍**)と**サンミネーラ 3,000倍**を灌注(又は散水)する。

芽なし株、そうしん株対策

育苗期に窒素が切れ過ぎると、芽なし株やそうしん株が多く発生する。近日点では切れ過ぎに注意。

定植前20日～定植まで**天地の恵み 500倍**(又は**バイオシャインフルーツ 500倍**)と**シリカアップ 10,000倍**と**サンミネーラ 10,000倍**を5日毎に灌注(又は散水)する。

追肥(液肥)

少量多回数で灌水、散水する。施用量は土質、樹勢、環境などによって加減する。

プロ液肥	1,000～2,000倍	} 5～7日毎に灌水する場合 ※状況に応じて加減する
時を越えた贈り物(又は天地の恵み)	2,000～3,000倍	
サンミネーラ	5,000～10,000倍	
バイオアクトTS	3,000～5,000倍	

※サンミネーラの代わりに、シリカアップ5,000～10,000倍、海藻のエキス5,000～10,000倍でもよい。

ご注文やお問い合わせは、

有限会社 丸 富 TEL (0942) 65-0123

FAX0942-65-1091 (24時間受付)

携帯 090-3328-7603 (富松まで)